

レジメン名

Azacitidine

出典 ビダーザ適正使用ガイド2021年3月作成

実施部署区分

<input checked="" type="checkbox"/> 入院	<input checked="" type="checkbox"/> 外来	<input type="checkbox"/> 処置
--	--	-----------------------------

対象疾患

AML
<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発 <input type="checkbox"/> 補助療法(術前・術後) <input checked="" type="checkbox"/> 初発 <input type="checkbox"/>

1クール期間 **28日**
(次のクールまでの標準期間)総クール数 **PDまで**

投与中止の基準

治療開始前値がWBC \geq 3000/mm ³ 、ANC \geq 1500/mm ³ かつPLT \geq 7.5万/mm ³ の全てを満たす	
ANC	1000/mm ³ 未満
PLT	5万/mm ³ 未満
治療開始前値がWBC<3000/mm ³ 、ANC<1500/mm ³ またはPLT<7.5万/mm ³ のいずれかに該当	
ANC	治療開始前の50%以下
WBC	治療開始前の50%以下
PLT	治療開始前の50%以下
血清尿酸値	20mEq/L(静脈血)未満
BUN	23mg/dLを超え治療開始前値の2倍以上
Cr	1.08mg/dLを超え治療開始前値の2倍以上
非血液毒性	Grade3以上

投与減量の基準

14日以内に回復しない場合	次クール投与量を50%量に減量
14日以内に回復しない場合以下に従う ・骨髄細胞密度15~50%:21日以内に回復しない場合、次クール投与量を50%量に減量 ・骨髄細胞密度<15%:21日以内に回復しない場合、次クール投与量を33%量に減量	次クール投与量を50%量に減量
BUN23mg/dL以下 Cr1.08mg/dL以下	または治療開始前値に回復後次クール投与量を50%量に減量

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度(時間)	投与日(d1、d8等)
<点滴静注時>				
アザシチジン(ビダーザ)	75mg/m ²	AQ10mL/Vで溶解後NS50mLで希釈	10分	d1-7
<皮下注時>				
アザシチジン(ビダーザ)	75mg/m ²	AQ4mL/Vで溶解	皮下注	d1-7

1日投与順 (経時的にプレ Medikation・ホスト Medikation、溶解液まで含む)
<点滴静注時> day1-7 ①グラニセロンバッグ3mg(15-30min) ②ビダーザ75mg/m ² +注射用水10mL/V+生食50mL(10min) ③生食50mL(フラッシュ用)
<皮下注時> day1-7 ・カイトリル錠(1mg)2錠 分1(抗悪性腫瘍剤の投与30分~1時間前 ^{※2}) ①ビダーザ75mg/m ² +注射用水4mL/V(皮下注) ※投与直前に注射用シリンジ内の懸濁液を、両掌に挟んで激しく転がすなどの方法で均一に懸濁。投与量に応じて、複数箇所に分けて投与。 ※2:添付文書上、カイトリルは化学療法施行1時間前であるが、ビダーザ皮下注時はDIVに比べ、血中濃度の上昇が緩徐であるため、30分前内服可能とした。